

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
家族法	木村 那津子	講義	4		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	現代社会では、「家族」の形が多様化している。こうした家族に関する法制度について、基本的な知識を修得することを目的としている。家族法をはじめ、現代の日本社会が直面する法的な問題等具体的な事例を挙げながら進めていく。授業の最後に小テストを実施し、より知識、理解を深める。						
到達目標	基礎知識を体系的に習得するとともに本分野の具体的法律問題を解決する能力の獲得を身につける。						
回	学習内容						
1	家族法の意義、概要						
2	家族法改正の主要論点とこれまでの経緯						
3	婚姻の成立要件、婚姻障害（婚姻適齢、再婚禁止期間）						
4	婚姻の成果、夫婦の氏と子の氏／戸籍制度						
5	離婚－協議離婚と裁判離婚						
6	離婚－離婚と子ども 養育費確保、面会勾留 ハーグ条約						
7	親子法－親子関係の成立と成果、婚外子差別						
8	生殖補助医療と親子関係 血縁と法的親子関係						
9	養子制度						
10	特別養子制度 里親制度						
11	親権 後見 扶養						
12	相続法 1 相続人の範囲と順位、法定相続分						
13	相続法 1 特別受益と寄与分／相続の承認と法規、欠格と排除						
14	遺言制度 遺言の種類、様式、効力						
15	相続・遺言の実際と問題点 相続と登記 相続税 まとめ						
予習内容	予習：教科書に沿って解説していくので目を通しておく						
復習内容	復習：講義の内容を整理したり、教科書や関連資料を読み返す等して重要な点をまとめる						
教科書	床谷文雄他著「新プレミアム民法5 家族法」（最新版）法律文化社						
成績評価	出席40%、レポート60%。 試験は実施せず、レポート課題を提出。（6回以上欠席をした場合、提出資格はありません）						
実務経験	三重県弁護士会に弁護士登録。離婚や相続等の家事事件を多く取り扱っています。 講義では実務経験を活かし、具体的事例等を用いて分かりやすく解説します。						
その他 特記事項							